

会 議 要 旨

会 議 の 名 称	令和2年度第1回川越市地域包括支援センター等運営協議会
開 催 日 時	令和2年7月27日(月) 14時30分 開会 ・ 16時30分 閉会
開 催 場 所	川越市民サービスステーション 会議室A・B
会長氏名	齊藤正身会長
出席委員氏名	望月副会長、井岡委員、岡持委員、本間委員、小川委員、柴委員、山田委員、入江委員、大友委員、岡野委員、夏目委員、師岡委員 (12名)
欠席委員指名	渡辺委員、原委員
事務局職員職氏名	介護保険課 奥富参事 健康づくり支援課 藪野主幹 地域包括ケア推進課 富田課長、渡辺副課長、小山主査、日暮主事、飯田主事 福祉相談センター 後藤所長、吉川主査
オブザーバー	川越市地域包括支援センターキングス・ガーデン 安原氏 " よしの 寄藤氏 " みなみかぜ 高橋氏
配 布 資 料	<ol style="list-style-type: none"> 1 次第 2 資料1 令和元年度第3回地域包括支援センター等運営協議会会議要旨 3 資料2 令和元年度地域包括支援センター事業実績について 4 資料3 地域包括支援センター別令和元年度総合評価・課題・令和2年度の目標について(概要) 5 資料4 新型コロナウイルス感染防止対応に係る状況について 6 資料5 認知症地域支援推進員 7 資料6 福祉相談センター新設後の地域包括ケア推進課の体制変更について 8 資料7 地域包括支援センターみずほ移転のお知らせ 9 資料8 予防給付ケアプラン・介護予防ケアマネジメント委託居宅介護支援事業所の承認について 10 参考資料1 令和2年度地域包括支援センター別各種状況について 11 参考資料2 川越市民サービスステーションパンフレット(抜粋) 12 参考資料3 福祉総合窓口要覧(概要版)

議 事 の 経 過

事務局	<p>1 開会 2 会長あいさつ 3 諮問 4 報告 ・傍聴人の確認 〈傍聴人なし〉</p> <p>(1) 令和元年度第3回地域包括支援センター運営等協議会会議要旨について 【資料1】を基に事務局より報告・説明する。 前回質疑にあがった内容として、地域包括支援センターが移転した場合の看板付け替え費用について、直近に移転により看板の付け替えを行った地域包括支援センター小仙波とみずほの費用はいずれも約10万円だった。 認知症地域支援推進員については、後程説明をする。</p> <p>・意見・質疑なし</p>
会長 オブザーバー	<p>(2) 令和元年度地域包括支援センターの事業実績について 【資料2、3、参考資料1】を基に事務局より報告・説明する。 意見・質疑等</p> <p>オブザーバーの地域包括支援センター長から資料3にコロナ禍で苦慮している点を加えて簡潔に説明してほしい。 (キングス・ガーデン) 地域資源の把握や自治会や生活支援コーディネーターとの連携が課題になった。複合的な問題を抱えている家庭が増えているため、地域包括支援センターの職員だけでなく他の関連機関との横のつながりが重要になってきている。 (よしの) 課題は、地域包括支援センターの周知を推進すること。相談内容の約3割が認知症に関することであるため、引き続き重要になる。介護予防としては、オリンピックの開催までに500メートル歩ける体づくりを目指している。自主グループ活動の担い手を育成すること。また、担当圏域はハザードマップでは水害地域になるため、地域包括支援センターとして出来ることを検討していきたい。目標は、孤立防止や自立支援に関することと水害に対応すること。引き続き見守り活動を実施し、周知を続けていく。コロナ禍で閉じこもる人と自分で出来ることを見つけて行動する人で二分化している。 (みなみかぜ) 自主グループ等をまとめた地図を作成した。介護者の会として認知症等の介護をしている方を集め、当事者から話を聞くことができた。目標はコロナ禍の中で地域住民の声を聴いていくこと。</p>

	<p>総合相談として訪問した方に発熱があったことがあり、コロナが身近に存在していると感じた。</p>
委員	<p>資料2 P.2の相談内容別実績の初回相談から、状況確認から継続した対応を行う事例が増加とあるが、要因は把握しているか。また、家族介護支援事業としてお帰り安心ステッカーを配布しているが、ステッカーによって保護された等の件数の割合は把握しているか。</p>
事務局	<p>相談内容の多問題化に加え、より丁寧にケース対応しているため、継続対応が増えている。お帰り安心ステッカーについて、保護された方の件数の把握はしていないが、年に一度、現況調査を行い、その中のアンケートでは、ステッカーをしていることで地域の方から声をかけて頂いたという意見がある。お帰り安心ステッカーは、警察と消防とも情報共有をしており、消防が道で倒れている方のステッカーに気づき、身元の判明とともにスムーズに医療に繋がった事例もある。</p>
会長	<p>お帰り安心ステッカーのおかげで身元発見に至った件数把握に努めて欲しい。</p>
委員	<p>資料2 P.8の高齢者虐待について、緊急一時保護の保護先はどこか。資料3 地域包括支援センター小仙波が令和元年度の課題として一人暮らしで認知症になっても住み慣れた地域でできるだけ暮らすにはどうしたらいいかと挙げている。認知症の方こそ地域で暮らすことが大切である点を各地域包括支援センターで情報共有してほしい。</p>
事務局	<p>緊急一時保護は警察が保護をしたケースで令和元年度は3件ある。緊急一時保護は、施設ではなく親族等宅で短期間の時間を置く対応になる。</p>
委員	<p>認知症予防教室や認知症家族介護教室で男性を対象とした事業について、事業対象を男性にした際に工夫する点はあるか。</p>
会長	<p>地域包括支援センターよしのも男性を対象とした内容を実施している。</p>
オブザーバー	<p>(よしの) 男性は定年退職した後に、地域参加するきっかけがないケースが多い。運動や料理教室で家の外に出ることや家族に喜んでもらうことをきっかけとしたい。</p>
委員	<p>令和2年度の保険者機能強化推進交付金評価指標（インセンティブ指標）に地域ケア会議への生活支援コーディネーターの参加やサービスCを実施し、サービス終了後に集いの場につなげる取り組みをしているかという項目がある。介護保険サービスにケースをつなげるだけでなく、その後の地域活動を含めた全体的なケアマネジメントが求められている。介護保険サービスを利用した後、どのような形で地域へ繋げていくかを生活支援コーディネーターから意見を求め、地域資源を確認していくことでインセンティブ指標へ繋げていただきたい。</p>
委員	<p>市では令和元年度から自主グループに対し、出前講座の講師派遣を実施しているが、コロナ禍でも安全に活動を続け、住民から出前講座</p>

会長	<p>の内容について意見を求め、講座内容の追加・修正を検討してほしい。</p> <p>個人個人の努力をサポートすることが課題になっている。人を集めて実施する事業が難しいため個別のケースを一つずつ丁寧に対応してほしい。</p>
委員	<p>(3) 新型コロナウイルス感染症拡大に係る状況について</p> <p>【資料4】を基に事務局より報告・説明する。</p> <p>意見・質疑等</p> <p>地域包括支援センター間や専門職の会議等でコロナ禍が収束した後に実施を考えている会議は、ウェブ会議に切り替えて実施をしたほうがいい。</p>
事務局	<p>専門職会議は自粛を要請している。地域包括支援センターのセンター長会議は必要な情報交換のために、市が主催して毎月実施している。ウェブ会議の実施については、一部の地域包括支援センターや市がウェブ会議を実施できる設備状況が整っていないため、まだ実施はできていない。ウェブ会議の開催については、今後検討していきたい。</p>
委員	<p>地域包括支援センターでは、実施基準を示したガイドラインを作成しても、ガイドラインを超えたことを想定し、対応を考えると再開が難しい。相談があった場合は情報共有をして再開に繋げてほしい。</p>
事務局	<p>事業再開に向けて、チラシの作成や自主グループに出向き会場のレイアウトの確認をしている。関係機関と情報を共有していく。</p>
会長	<p>集団から個への対応が中心になっていく。感染しないことを一番に、自立や維持について検討してほしい。</p>
会長	<p>(4) 認知症地域支援推進員について</p> <p>【資料5】を基に事務局より報告・説明する。</p> <p>意見・質疑等</p> <p>認知症地域支援推進員は、既に配置しているのか。職種や現在の活動状況はどのようになっているのか。</p>
事務局	<p>各地域包括支援センターに1名ずつ配置している。職種は、看護師や社会福祉士等で地域包括支援センターによって異なる。現在は地域包括支援センターに配置していることを周知し、認知症の相談窓口であることを知っていただく段階になる。今後の事業展開については、各地域包括支援センターと連携して実施していく。</p>
会長	<p>配置した認知症地域支援推進員の活動状況、効果等は年度が終わった際に報告してほしい。</p>
	<p>(5) 福祉相談センターについて</p> <p>【資料6、参考資料2、3】を基に事務局より報告・説明する。</p> <p>意見・質疑なし</p>

(6) 地域包括支援センターみずほの移転について
【資料7】を基に事務局より報告・説明する。
意見・質疑なし

5 議事

(1) 予防給付ケアプラン委託居宅介護支援事業所の承認について
【資料8】を基に事務局より説明する。
承認される。

5 その他

次回会議は、秋頃に開催予定。

6 閉会